

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和2年度)

基本情報						
施設名称 (愛称)	滋賀県立県民交流センター					
HPアドレス	http://www.piazza-omi.jp/		(建物外観等)			
電話番号	077-527-3315					
所在地	大津市におの浜一丁目1番20号(ピアザ淡海内)					
設置目的	生き生きとした地域づくりを目指して、社会貢献活動その他の様々な分野における自発的な活動に参加する県民が集い、交流するための施設として設置する。					
所管	部局 課等	総合企画部 県民活動生活課				
設置年月		平成11年4月				
土地	敷地面積	5,992㎡	避難所指定等	大津市指定緊急避難場所および指定避難所		
	市街化区域	市街化区域	防災拠点指定等	—		
	用途地域	商業地域	文化財指定	—		
建物	延床面積	11,283.42㎡	再生エネルギー等	—		
	取得価額	5,408,440,794円	自家発電設備	—		
運営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	有	
	運営時間	9:00~19:00		多目的トイレ	有	
	休館日	月曜日(祝祭日の場合は翌日) 年末年始(12月29日から1月3日)		オストメイト対応トイレ	有	
駐車台数		77台		車いす使用者用駐車場	3台	
特記事項 指定管理者:株式会社コンベンションリングージ						
施設概要						
名称	主体構造	設置年	延床面積	階数	耐震	備考
ピアザホール 大会議室 中小会議室 特別会議室 茶室・和室 練習室 等	鉄骨鉄筋コンクリート造	H11	11,303.93㎡	—	新耐震	

指定管理者管理運営状況（平成29年度～令和2年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R2年度	株式会社コンベンションリングージ	平成31年4月1日から令和4年3月31日まで
R1年度		
H30年度	株式会社コンベンションリングージ	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで
H29年度		

成果情報	H29	H30	R1	R2	備考
利用可能日数(単位:日)	5,615	5,660	5,628	3,027	R2新型コロナウイルスの感染拡大による減
年間利用人数(単位:人)	234,629	234,232	238,197	30,714	〃
1日あたり利用人数(単位:人/日)	41.8	41.4	42.3	10.1	
年間収入(単位:円)	175,681,539	164,831,302	182,477,986	120,639,198	
1日あたり収入(単位:円/日)	31,288	29,122	32,423	39,854	

収入・支出実績 (単位:円)	H29	H30	R1	R2	備考
収入①	175,681,539	164,831,302	182,477,986	120,639,198	R2新型コロナウイルスの感染拡大による減
施設利用収入	103,262,495	98,155,080	96,299,880	16,229,500	
指定管理料	4,400,500	3,702,500	3,135,460	22,183,792	
その他収入	1,482,915	1,478,493	1,398,678	29,375,836	
県執行分	66,535,629	61,495,229	81,643,968	52,850,070	
支出②	168,894,539	161,210,685	176,688,657	122,305,302	R2新型コロナウイルスの感染拡大による減
人件費	32,574,358	34,943,431	31,058,123	25,454,537	
施設管理費	55,049,935	52,856,984	53,314,515	33,182,823	
事業費	14,734,617	11,723,881	10,672,051	10,817,872	
県執行分	66,535,629	61,686,389	81,643,968	52,850,070	
収支 ①-②	6,787,000	3,620,617	5,789,329	-1,666,104	

モニタリング実施状況(令和2年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和3年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和2年11月、令和3年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和3年1月～3月にアンケート利用者満足度調査を実施
実施内容	利用者へのアンケート調査
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のうち、中小会議室の利用者が全体の73%となっており、会議室の利用が中心となっている。 ・スタッフの対応について、調査内容のすべての項目で90%以上が満足していると回答しており高い評価を得ている。 ・利用者のうち82.6%が過去に利用したことがある利用者であり、今後の利用の意向について、「ぜひ利用する」「利用する」の合計が95.8%であることから、一度利用してもらえると次回以降の利用にもつながる確率が高いといえる。 <p>【アンケートの主な声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・換気をする必要があるので、暖房の温度を上げてほしい。 ・利用しやすいと感じた。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・施設や設備に関しては経年劣化などがみられるため、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持する必要がある。

・利用者の要望に対して可能な限り対応を図るなど、利用者の視点に立ったサービスの提供に努めており、その管理運営は適切かつ効率的なものであると評価できる。

・令和元年度末から、新型コロナウイルス感染症拡大により施設の利用率が落ち込んでいることが課題となっているため、感染防止対策を十分に行いながら、コロナ禍における利用者ニーズに応じた形で施設運営ができるよう対応策を検討する必要がある。